

ローヤル润滑油

No.134

発行 ローヤル油機株式会社 2006年1月14日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HP アドレス <http://homepage1.nifty.com/loyal/>

【ブレイコート：フッ素系潤滑剤】(和文のカタログを取り揃えています。)

1. ブレイコート815Z：白色ペルフルオロ化ポリエーテルベースの潤滑油です。20㏄缶入り
2. ブレイコート600EF：815Zをベースにした基本的グリスです。20㏄注射器入り。
3. ブレイコート601EF：600EFに防錆・防食剤を添加した製品です。20㏄注射器入り。
4. ブレイコート602EF：600EFに二硫化モリブデンを添加した製品。20㏄注射器入り。

LOYAL物語 27

束の間の幸せは、蛍の光線のように短い。この時期、昼は新規開拓のため近隣を飛び回り、夜は母が営む割烹料理店を手伝った。タフだと思っていた体力も知らず知らず削がれ、風邪と疲労で2度ほど倒れていた。

それが元で精神的な病気に罹り、12キロほどしか離れていない市の中心街まで、一人で車を運転して行けなくなった。遠方の営業や配達など、客先に行く前から掌がじっとり汗ばみ、自分との格闘が待っていた。

彼もまた、持病の心臓病を悪化させていた。底曳き網漁の休漁期間には、近くの鉱泉宿に湯治して身体を休めていたが、2年前から始めた北海道沖の秋刀魚漁に出漁するようになってから、それも思うように取れず更に不整脈が酷くなっていた。

当時、最新の治療法と言われた電気ショックを受けるため、何度も東京の女子医大まで通って治療を受けていた。

後に、志津さんが話してくれたことなのだが、「このままでは、この夫(ひと)は死んでしまう」と、とても不安

『 第八 成田丸 11 』

に思ったそうである。しかし、彼女自身5歳の子供を筆頭に、1歳に満たない乳飲み子の4人を抱えた身では、どうすることも出来ない状況だった。

漁業の町・四倉には、北洋のサケ・マス漁と裏作りに秋刀魚漁をする100トンクラスの大型船を所有する人達(ふなぬし)と呼ばれる富裕な階層と、チャカ船と呼ばれる5トンクラスの船で沿岸漁業を営む人達、その中間に、北は相馬沖から南は県境の平潟沖近くを漁場とする底曳き網漁の八隻の船主・健次郎君達がいた。

それは、封建社会の名残のように、3層になって明確に分離されていたし、同じ港に2つの漁業組合が存在していたこと自体、それを裏付けていた。彼もまた、大型船の船主になることを夢見ていたに違いない。

8月のお盆を迎える少し前のことで、彼が秋刀魚漁に出漁する2日前の如だるような暑い日のことだった。

私が、60キロほど離れたセメント工場に営業をし、納品を終えての帰り際、会社に電話を入れると彼からの伝言があった。繁華街・田町の行き着けの店で待っているから、寄るようにとの事だった。 次号に続く。

あとがき

いつもの土曜日のように、体育館で卓球練習の後オオスカオートに回って彼を乗せ、行き付けの岩井戸温泉・うめだや旅館に向かった。一風呂浴びた後、豪華な料理を肴に飲み交すビールの味はまた格別だ。

それに、今宵はクリスマスイブ。お膳には、心づくしのケーキが乗せてあった。サンキューです。

夜中に、隣に寝ていた彼が脇腹を突付いて「社長、社長」と言いながら私を起す。彼が真顔で言う「息が止まっているよ」「大丈夫だ、今は息してっから」私は、無呼吸症候群なのである。